

記入例

選挙運動費用収支報告書

1 令和8年10月25日執行 桂川町議会議員一般選挙

2 公職の候補者 住所 桂川町大字土居〇〇〇番地〇

氏名 土師 太郎

3 9月30日から
(第1回分)

11月7日まで

開始日は、立候補準備のための収支があるので、告示日前の日付でもよい。

※領収書の写しを添付

4 収入の部

(第1回)

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附及び その他の収入の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
9月30日	1,000,000	円	その他の収入				自己資金
10月1日	100,000		寄 附	〇〇市〇〇三丁目1-1	〇〇党〇〇県本部		
10月1日	150,000		寄 附	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	無職	
10月2日	30,000		寄 附	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	会社役員	
10月2日	50,000		寄 附	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	農業	10,000円×5日
10月5日	100,000		寄 附	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	会社社長	
10月9日	15,000		寄 附	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	無職	
計	寄 附	445,000	円				
	その他の収入	1,000,000					
	計	1,445,000					
前回計	寄 附	0	円				
	その他の収入	0					
	計	0					
総額	寄 附	445,000	円				
	その他の収入	1,000,000					
	総 計	1,445,000					①
参 考	公費負担 相当額	0 円	(内訳)ビラ作成経費			円	
			(内訳)ポスター作成経費			円	

○1件10,000円を超えるものは、各件ごとに記載する。

○「寄附をした者」の欄には、寄附の場合に記載するものであり、その他の収入の場合は記載しないこと。

○収入<支出にならないように注意すること。 ※収入≥支出－公費負担分（ポスター、ビラ）

5 支出の部 【人件費】

(第1回)

月 日	金額又は見積額		区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出の 見積の根拠	備 考
					住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
10月16日	30,000	円	立候補準備	労務者報酬	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	無職		10,000円×3日
10月24日	50,000		選 挙 運 動	事務員報酬	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	無職		10,000円×5日
10月24日	75,000		選 挙 運 動	車上運動員報酬	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	無職		15,000円×5日
10月24日	75,000		選 挙 運 動	車上運動員報酬	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	会社員		15,000円×5日
10月24日	50,000		選 挙 運 動	労務者報酬	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	農業	10,000円×5日	労務無償提供
10月24日	50,000		選 挙 運 動	労務者報酬	〇〇町〇〇×××番地×	〇〇 〇〇	無職		10,000円×5日
○選挙運動に従事した事務員、車上運動員（ウグイス嬢など）、手話通訳者、労務者（単純な機械的労務を提供する者）等に対する報酬を記載する。 ※立候補届の際に、「事務員・車上等運動員及び手話通訳者届出書」を提出していなければ、報酬を支給できない。 ※人件費は「一般の選挙運動員」には支給できない。一般の選挙運動員等については、実費弁償が支払われるが、その内容は、交通費、食糧費等として処理を行う。 ○「月日」は、実際に支出のあった日（領収書の日付）。無償提供の場合は、その約束のあった日でも可。 ○「区分」は、告示日前の支出については「立候補準備」とし、告示日以降の支出については「選挙運動」と記載する。 ○選挙運動用自動車に要する運転手の報酬は、選挙運動費用に含まれないので、支出に計上しないこと。（公費負担される者も）									
小 計	330,000								①

5 支出の部 【家屋費(選挙事務所費)】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部【家屋費(集合会場費)】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部 【通信費】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部 【交通費】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部 【印刷費】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部 【広告費】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部【文具費】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部 【食糧費】

(第1回の①)

[illegible]

5 支出の部 【休泊費】

(第1回)

[illegible]

5 支出の部 【雑費】

(第1回の①)

[illegible]

5 支出の部

(第1回)

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出の 見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
計	立候補準備の ための支出	697,600 円						
	選挙運動の ための支出	489,400						
	計	1,187,000						
前回計	立候補準備の ための支出	0 円						
	選挙運動の ための支出	0						
	計	0						
総額	立候補準備の ための支出	697,600 円						
	選挙運動の ための支出	489,400						
	総 計	1,187,000						
支出のうち 公費負担 相当額	項 目			単価(A)		枚数(B)		金額(A)×(B)=(C)
	ビラの作成			7.50 円		1,600 枚		12,000 円
	ポスターの作成			3,000.0 円		44 枚		132,000 円
	計							144,000 円

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作製したものであって、真実に相違ありません。

令和 8 年 11 月 9 日

出納責任者 (住 所) 桂川町大字〇〇××番地×

(氏 名) 桂川 花子

備 考

- 収入の部においては、一件1万円を超えるものについては各件ごとに記載し、一件1万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載するものとする。
なお、寄附については、一件1万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載してさしつかえない。
- 収入の部中「種別」欄には、「寄附金」、「その他の収入」の区別を明記するものとする。
- 収入の部中「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額(ビラ、ポスターの作成にかかるものをいう。以下同じ)を記載するものとし、また、その他の参考となる事項を記載することができるものとする。
- 支出の部中「区分」欄には、「立候補準備」のために支出した費用と「選挙運動」のために支出した費用との区別を明記するものとする。
- 支出の部中「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動にかかる公費負担相当額を記載するものとする。
ただし、各項目において二以上の契約がある場合には、契約ごとに欄を追加して記載するものとする。
- 精算届出後の報告書にあつては、「収入の部」「支出の部」ともに前回報告した金額をあわせて総額の欄に記入するものとする。
- 収入の部の記載については、会計帳簿の収入簿の2から6までの例により、支出の部の記載については、同支出簿の3から7までの例によるものとする。
- 出納責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと
ただし、出納責任者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではない。

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出の年月日	支出の金額	区 分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を 徴し難かった事情
10月1日	132,000 円	立候補準備	ポスター作成費	ポスター作成費公費負担
10月1日	12,000	立候補準備	ビラ作成費	ビラ作成費公費負担
10月24日	50,000	選 挙 運 動	労務者報酬	労務の無償提供のため

1 令和8年10月25日執行 桂川町議会議員一般選挙

2 公職の候補者 住 所 桂川町大字土居〇〇〇番地〇

氏 名 土師 太郎

3 出納責任者 住 所 桂川町大字〇〇××番地×

氏 名 桂川 花子

備考

- 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記するものとする。
- 金融機関の振込みを領収書の代わりとする場合には、この様式に記載の上、金融機関の振込みの写しを添付すること。